

# ユーラシア草原を生きるモンゴル英雄叙事詩

## プログラム

司会：昭和女子大学 国際学部国際学科長 李 守 教授：Lee Su

東京外国語大学 大学院総合国際学研究院 岡田和行 教授：Kazuyuki Okada

10:00～10:10 開会挨拶：昭和女子大学 坂東真理子 理事長・総長：Mariko Bando

10:10～10:15 趣旨説明：昭和女子大学 国際学部国際学科長 李 守 教授：Lee Su

10:15～12:20 報告

■ 一橋大学 田中克彦 名誉教授：Katsuhiko Tanaka

神話から英雄叙事詩への展開

—ゲセル・ハーン物語のハルハ版とブリヤート諸版の比較を通じて—

■ 内モンゴル大学 チョイラルジャブ 教授：Choiraljav

『アルハンガイ版ゲセル伝』の成立年代について

■ 東京外国語大学 二木博史 名誉教授・日本モンゴル学会会長：Hiroshi Futaki

ゲセル・ハーン物語のナンドルマ魔王の章の再検討 —写本の比較を中心に—

12:20～13:20 休憩

13:20～14:50 報告

■ 昭和女子大学 国際学部国際学科 ボルジギン・フスレ 教授：Husel Borjigin

モンゴル英雄叙事詩における匈奴文化

■ 愛知淑徳大学 交流文化学部 藤井真湖 教授：Mako Fujii

『元朝秘史』におけるシギ・クトウク

—「作者」がジャムカの死後、シギ・クトウクに共感していたという可能性について—

■ 東京外国語大学 上村 明 兼任講師：Akira Kamimura

アルタイ・オリアンハイの英雄叙事詩 —モンゴル文化におけるその位置—

14:50～15:10 休憩

15:10～16:40 報告

■ ウランバートル大学 ドジョーギーン・ツェデブ 教授：Dojoo Tsedev

ゲセル研究によるツェンディーン・ダムディンスレンのソ連での学位取得に関する

諸資料、それらより得られる研究方法論的教訓

■ 昭和女子大学 国際学部 国際学科長 李 守 教授：Lee Su

国家建設のモジュールとしての叙事詩 —朝鮮の場合—

16:40～17:00 休憩

17:00～18:00 総合討論

18:00～18:10 閉会挨拶：東京外国語大学 二木博史 名誉教授・日本モンゴル学会会長：Hiroshi Futaki

18:30～20:00 懇親会

日時：2018年5月26日(土) 10:00～18:10 (開場 9:30)

会場：昭和女子大学 8号館 6階 オーロラホール

主催：昭和女子大学国際学部国際学科